

製品名: アセチルヒストン H2A(Lys9)ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83769**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200
分子量	14 kDa

抗原情報

遺伝子名	Histone H2A(acetylK9)
別名	H2A; H2A1B; H2AFM; HIST1H2A; Histone H2A.2; Histone H2A/a;;Acetyl-Histone H2A (K9)
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P04908
免疫原	ヒトヒストン H2A の K9 アセチル化部位周辺から合成したペプチド

背景

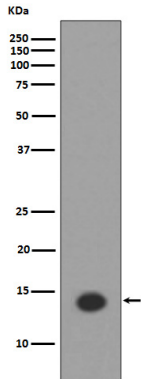
ヌクレオソームの中核構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への DNA の

アクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA修復、DNA複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。

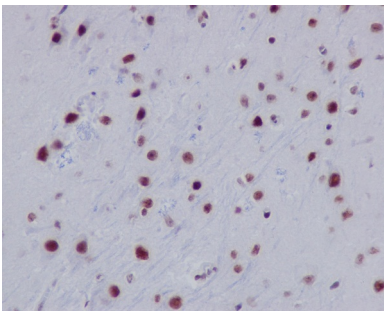
研究分野

-

画像データ



トリコスタチン A 処理した HeLa 細胞溶解物におけるヒストン H2A (アセチル K9) 発現のウェスタンブロット分析。



ヒストン H2A (アセチル K9) 抗体を使用した、パラフィン包埋マウス脳免疫組織化学分析。